

チャーチオブグローリー 礼拝メッセージ 2019-4-28

天地を揺り動かす祈り！

*小さな群れよ。恐れることはありません。あなたがたの父である神は、喜んであなたがたに御国をお与えになるからです。 ルカの福音書 12:32

私は福音を恥とは思いません。福音は、ユダヤ人をはじめギリシヤ人にも、信じるすべての人にとって、救いを得させる神の力です。

なぜなら、福音のうちには神の義が啓示されていて、その義は、信仰に始まり信仰に進ませるからです。「義人は信仰によって生きる。」と書いてあるとおりです。ローマ人への手紙 1:16-17

あなたがたの父なる神は、あなたがたがお願いする先に、あなたがたに必要なものを知っておられるからです。だから、こう祈りなさい。『天にいます私たちの父よ。御名があがめられますように。マタイの福音書 6:8-9

1. 父よ 御名があがめられますように！

私たちの日ごとの糧をきょうもお与えください。 マタイの福音書 6:11

2. 天地を揺り動かす祈り

義人の祈りは働くと、大きな力があります。

エリヤは、私たちと同じような人でしたが、雨が降らないように祈ると、三年六か月の間、地に雨が降りませんでした。ヤコブの手紙 5:16-17

正しい者は、なつめやしの木のように栄え、レバノンの杉のように育ちます。

彼らは、主の家に植えられ、私たちの神の大庭で栄えます。

彼らは年老いてもなお、実を実らせ、みずみずしく、おい茂っていきましょう。

詩篇 92:12-14

ギルアデのティシュベの山のティシュベ人エリヤはアハブに言った。「私の仕えているイスラエルの神、主は生きておられる。私のことばによらなければ、ここ二、三年の間は露も雨も降らないであろう。」列王記第一 17:1

わたしが言うのは真実のことです。エリヤの時代に、三年六か月の間天が閉じて、全国に大ききんが起きたとき、ルカの福音書 4:25

するとその人は言った。「わたしを去らせよ。夜が明けるから。」しかし、ヤコブは答えた。「私はあなたを去らせません。私を祝福してくださらないければ。」創世記 32:26
そして、再び祈ると、天は雨を降らせ、地はその実を実らせました。ヤコブの手紙 5:18

すると、主の火が降って来て、全焼のいけにえと、たきぎと、石と、ちりとを焼き尽くし、みぞの水もなめ尽くしてしまった。列王記第一 18:38

それから、エリヤはアハブに言った。「上って行って飲み食いしなさい。激しい大雨の音がするから。」列王記第一 18:41

しかし主は言われた。「もしあなたがたに、からし種ほどの信仰があったなら、この桑の木に、『根こそぎ海の中に植われ。』と言えば、言いつけどおりになるのです。ルカの福音書 17:5-6

3. 信仰とは、何かを信じるのではなく、イエスさまを信じることです

*信仰の創始者であり、完成者であるイエスから目を離さないでいなさい。イエスは、ご自分の前に置かれた喜びのゆえに、はずかしめをものともせず十字架を忍び、神の御座の右に着座されました。へブル人への手紙12:2

そのように、信仰は聞くことから始まり、聞くことは、キリストについてのみことばによるのです。ローマ人への手紙 10:17